

決算特別委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています

◎吉田善三郎 ○眞鍋 幹雄 石川 剛 川上 賢孝 ◎委員長
篠永 誠司 山本 照男 原田 泰樹 青木 永六 石川 秀光 ○副委員長

●認定第1号「令和元年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について」

- 質問** 市民文化ホールの開館記念事業について、中止となったイベントもあったが、委託料に変更があったかどうか伺う。
- 答弁** 1件のイベントが中止となり、580万円の支出が不要となったほか、委託料全体で730万円が減額となった。
- 質問** 特別支援教育就学奨励扶助費の内容について伺う。
- 答弁** 特別支援学級に在籍する児童生徒に対して、国の補助を受けて、給食費、修学旅行費用、学用品などについて、2分の1を上限に教育費の一部を補助するものである。
- 質問** 令和元年度の国民健康保険加入者1人当たりの国民健康保険料はいくらになるか。また県下では何番目か伺う。
- 答弁** 1人当たりの国民健康保険料は88,417円で、県内市部で3番目である。

議会熱中討論を開催しました



去る8月12日（水）「議会熱中討論」を開催しました。今回は「地域医療、公共交通」「地方創生」について、それぞれ2つのグループに分かれて討論が行われました。

「地域医療、公共交通」がテーマのグループでは中核病院の設置や病院の偏り、医師不足などの問題点から解決策を討論しました。またデマンドタクシーの利便性向上、コミュニティバスの運行を目指したいなどの意見がありました。

「地方創生」がテーマのグループでは、人口減少問題の対策として、子育て環境・支援の充実や移住促進をするために、市の魅力を情報発信するべきとの意見がありました。他にも出演者よりさまざまな分野で意見がありましたので、当日の様子をケーブルテレビにて、ぜひご覧ください。



《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎山川和孝 ○眞鍋幹雄 石川 剛 三好 平 谷内 開 吉田善三郎 井川 剛

【お問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6-55（四国中央市議会内） TEL 0896-28-6048

宝くじ公式サイトで
宝くじを購入できる
ようになりました！

宝くじ公式サイトはコチラから



お得な特典、便利なサービスいろいろ！宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1

「宝くじ公式サイト」を検索！
メールアドレスの登録
(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、
宝くじ公式サイトの新規会員登録ページで
メールアドレスを
登録(仮登録)します。

STEP2 会員情報の入力(会員登録)

- ① 入力いただいたメールアドレス宛に、
メールが届きます。
- ② メールに記載されている
会員登録用のURLをクリックします。
- ③ 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を
入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、
引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、
宝くじを購入するための
「クレジットカード情報」および
当せん金のお受け取りに利用する
「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの
「ネット購入」がご利用
いただけるようになります！

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認ください。おかけ間違いのないようお願いいたします。

総務市民委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎原田 泰樹 ○吉田善三郎 眞鍋 幹雄 三好 平 ◎委員長
山本 照男 苅田 清秀 石津千代子 谷 國光 ○副委員長

●議案第 64 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 6 号）」【所管分】

質問 保健活動費のオンライン相談や電話相談は、相談窓口として周知され、機能しているのか教えてもらいたい。

答弁 オンライン相談は、設備が整っていないため実績はない。また、保健センターに来庁する方が多く、電話のみでの相談はほとんどない。今後外出制限がされた場合などに、自宅からスマートフォンなどを使って相談できる環境整備を行いたい。

質問 市税等還付金及び還付加算金の内容と年間の件数を教えてもらいたい。

答弁 市税等還付金とは、納め過ぎた市税、延滞金、督促手数料を言い、還付加算金はその期間に応じて加算されるものである。今回の 2,000 万円の補正は、主に法人市民税において、既に納付した中間申告額より確定申告税額が下回ったことで生じた差額を還付するためのものである。全ての税が該当し、全体で毎年 500 件から 600 件で推移している。

教育厚生委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎石川 秀光 ○吉原 敦 飛鷹 裕輔 山川 和孝 ◎委員長
谷内 開 井川 剛 西岡 政則 ○副委員長

●議案第 64 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 6 号）」【所管分】

質問 新型コロナウイルス感染症予防の物資は、必要量を確保できているのか。

答弁 まとめて大量購入する場合は、時間が掛かる物もあるが、個別に購入する場合は、必要量を確保できている。

質問 教育費の事務局費県補助金について、支援員 10 名の業務内容を伺う。

答弁 臨時休業時の学校の業務増加への対応のため、学校教育活動支援員が 10 校に 10 名配置された。支援員の業務は、学習支援やプリント印刷など多岐にわたり、1 日 3 時間勤務となっている。

産業建設委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎国政 守 ○石川 剛 三宅 繁博 川上 賢孝 ◎委員長
篠永 誠司 青木 永六 曾我部 清 ○副委員長

●議案第 64 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 6 号）」【所管分】

質問 水利施設整備事業負担金 3,002 万 8,000 円の内容について伺う。

答弁 水利施設整備事業については、銅山川第 2 地区と蕪崎地区があり、銅山川第 2 地区については、分土工の更新整備を行うものである。蕪崎地区については、蕪崎の排水機場の施設の老朽化に伴う補修工事などを行う予定であり、事業費の 25% の負担金となっている。

質問 狭あい道路拡幅整備事業について詳細を伺う。

答弁 狭あい道路拡幅整備事業については、当初予算分で 5 件の申し込みがあり、全て執行予定となっているが、今回の補正は、問い合わせがあった狭あい道路の測量委託 8 件と拡幅工事 6 件を予定している。

令和 2 年 第 3 回 四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
議案第 61 号	四国中央市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 62 号	四国中央市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 63 号	四国中央市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 64 号	令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 6 号）	原案可決
議案第 65 号	令和 2 年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 66 号	令和 2 年度四国中央市水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 67 号	令和元年度四国中央市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 68 号	令和元年度四国中央市簡易水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 69 号	令和元年度四国中央市工業用水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 70 号	令和元年度四国中央市公共下水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 71 号	港湾庁舎新築工事（建築・機械設備工事）請負契約の締結について	原案可決
議案第 72 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 73 号	上野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 74 号	北野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 75 号	土居財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 76 号	畑野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 77 号	入野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 78 号	浦山財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 79 号	令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 7 号）	原案可決
認定第 1 号	令和元年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第 2 号	令和元年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市簡易水道事業会計決算、四国中央市工業用水道事業会計決算及び四国中央市公共下水道事業会計決算の認定について	認 定
諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨 答 申
議員提出 議案第 1 号	四国中央市議会会議規則の一部を改正する条例について	原案可決
議員提出 議案第 2 号	四国中央市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
意見書 第 2 号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について	原案可決
2 年 陳情第 2 号	太陽光発電パネルの設置に関する条例整備を求める陳情	継続審査
2 年 請願第 1 号	「国による妊産婦医療費助成制度創設」並びに、「福祉医療制度の実施に伴う国保国庫負担金の削減措置廃止」を求める意見書の提出を求める請願	継続審査
元年 陳情第 3 号	家族従業者の人権保障のため「所得税法第 56 条の廃止を求める意見書」採択を求める陳情	継続審査
2 年 陳情第 1 号	種苗法改正案に関する陳情	継続審査

◆特別定額給付金の申請と給付状況について

質問 新型コロナウイルス感染症拡大で市民生活に大きな影響が出ているだけに、早急な対応には感謝する。そこで給付金事業の結果及び、その対応について伺う。また未申請者の中で居住実態がなく行方が分からなかった方もいるが、この際、関係機関とも連携して行方を調べる必要があるのではないかと思うが、いかがか。



井川 剛 議員

答弁 市長

特別定額給付金の最終の給付状況は対象世帯 38,925 世帯に対し、申請・給付数とも 38,815 世帯、給付率は 99.72%、未申請数は 110 世帯となっている。

申請期限日までの未申請に対する対応は、7月1日に未申請 911 世帯に再送、7月末には未申請 490 世帯に再々送している。それと並行して、独り暮らしの方などには民生児童委員、老人福祉施設に入所している方やその家族には事業所から申請を促す旨の声掛けに協力いただいた。また、地域包括支援センター職員の訪問による申請支援や職員による郵便不達世帯の訪問なども行い、最終的には、9月1日に総務省から発表された全国総世帯給付率 99.2%を上回る給付率で事業を終えている。

郵便局から返ってきた申請書の中で、職員が訪問し居住実態がない世帯が 14 件確認できた。訪問時、不審な状況などは確認できなかったため、その時点で警察との連携は取っていない。今後、市民窓口センターに情報提供を行っていきたい。

その他の質問 ○正副議長及び議会選出監査委員は一般質問できるのか ○小動物の死骸回収について

◆絶対反対の四国中央病院移転問題について

質問 以前より四国中央病院の移転には一貫して反対してきた。6月議会の答弁で、当市の過去最高潮位は 2.75 メートルで浸水被害がないとあったが、岡山県で潮位 4.87 メートルが記録された。同じ瀬戸内海において、この地で同様の事象が起こっても何の不思議もないと思うが、見解を問う。また、住民説明会はいつ開かれるのか。



谷 國光 議員

答弁 保健推進課長

6月議会で答弁した、現在の三島医療センターの立地場所が、海拔約 4 メートルであり、三島川之江港の過去最高潮位が 2.75 メートルで、過去に浸水被害がないことは、事実として上げたものである。しかし、近年、過去に例を見ない集中豪雨などにより、想定外の災害が発生していることから、今後において、その可能性を完全に否定するものではない。また、高潮のリスクをどこまで想定するかについては、事業主体である公立学校共済組合の判断になるが、沿岸部に位置し、床面を高くするなどの対策を講じ運営している他の病院の例もあるので、中核病院の建設計画を協議していく中で、引き続き公立学校共済組合と情報を共有し、想定し得る万全の対策を検討していきたい。

住民説明会については、事業主体が公立学校共済組合であるため、時期・方法などについて公立学校共済組合と協議していきたい。

その他の質問 ○学力テスト公表要望書提出後の動向について

○市営住宅入居要件である、連帯保証人の提出をなくすべき

◆不要となる 4 万トンの富郷ダム水利権譲渡などで水道料金値上げは避けるべき

質問 三島・川之江地域の 10 トン 1,496 円に、土居・新宮地域を合わせる料金統一はどの程度の負担増となるか。料金値上げに頼らない水道運営の方策を問う。中田井浄水場から土居地域に送水しない場合、富郷ダムの 4 万トンの水利権(約 73 億円)は不要となるため、譲渡して水道運営に充てるべき。



青木 永六 議員

答弁 副市長・水道局長

料金統一による土居・新宮地域の負担だが、家事用の 1 か月平均使用水量 16 立方メートルで試算すると、現行の料金体系で三島・川之江地域が 2,580 円、土居地域が 1,540 円、新宮地域が 1,760 円となっている。仮に三島・川之江地域の料金水準に統一した場合には、土居地域が 1,040 円、新宮地域が 820 円の負担増となる。

独立採算が基本である水道事業においては、設備投資だけでなく管理運営の全てを水道料金で賄うことが原則であり、厚生労働省からは 3 年から 5 年ごとの料金見直しの通知が出されている。しかし、水道料金の値上げは市民生活に直結するだけに、料金の改定幅や改定時期については十分検討を行い、できるだけ値上げ幅を抑えるよう努めたい。

水利権の譲渡については、現在は人口減少、節水意識により水需要は年々減少傾向にあるが、今後、水を使う企業を誘致するなど水需要が増加することも考えられる。なにより、先人が苦勞して確保した水利権を安易に手放すことはいかなるものかと考える。

その他の質問 ○新型コロナウイルス問題について

◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について

質問 臨時交付金の1次補正では、国の支援策として公明党が強く主張した1人10万円の特別定額給付金や、中小企業への支援金などが実施されたが、2次補正分はどのように活用するのか。また、当市独自の支援策で経営継続支援金や飲食、理美容業者への激励給付金を実施しているが、クリーニング業界なども対象に加えることを求める。



谷内 開 議員

答弁 市長

臨時交付金は、新型コロナウイルス感染拡大の防止、地域経済と住民生活の支援、新しい生活様式への対応を目的とし、各自治体の情勢などに応じて活用するものである。当市では、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、学校や避難所で必要なマスクなどの衛生用品を購入している。また、地域経済と住民生活の支援として、事業者の水道料金減額、中小企業経営継続支援金や子育て応援商品券事業などに活用している。

新しい生活様式への対応としては、小・中学校のICT環境整備や母子健康相談オンライン活用事業などを予定している。

激励給付金の業種の拡大については、可能な限り前向きに検討していきたい。

その他の質問 ○地域共生社会の実現に向けた当市の取り組みについて

○コロナ禍における新しい生活様式に向けた諸施策について

○川之江ふれあい交流センター広場整備及び川之江にぎわい広場の活用について

◆乳がん、子宮頸がん、大腸がんなどのセルフチェックキットの配布について

質問 日常生活の中で、自分自身の健康と向き合っていたきたい、また意識の高揚や早期発見、早期治療にも重要と考え、きっかけづくりとしても有効なセルフキットの案内や配布をお願いしたいが、見解を問う。



国政 守 議員

答弁 保健推進課長

乳がんは、自分自身で異常を見つけ、疑うことができるがんと言われている。そのため、当市では、40歳になった女性に対し、乳がん検診無料クーポン券を送付する際、お風呂の壁などに貼れる耐水性の乳がんセルフチェックシートを同封している。

最近では、生活習慣病や各種がんなど、多くの病気のリスクチェックが簡単にできる検査キットが販売されており、それを住民に配布している自治体もあるようだが、あくまでリスクチェックであり、罹患の有無については、健診などを受診することによる医師の診断が必要となるので、安易に検査キットなどによる自己検診を推奨することなく、がんの早期発見、早期治療につなげるため、引き続きがん検診の受診率向上に努めたいと考えている。

その他の質問 ○デマンドタクシーについて

○一般会計補正予算、投資的経費について

◆命・暮らし守るための防災と消防活動について

質問 7月に三島中央3丁目で火事が発生したが、もし、やまじ風が吹いていたら大変な事態になっていた。密集地域の防災をどう考えるか。また大災害に備えた消防団の役割は重要だと思われるが、装備類や老朽化した詰所などの課題を抱えている。消防団への支援充実を求める。



飛鷹 裕輔 議員

答弁 副市長、消防長、警防課長

三島中央3丁目で発生した火災では、地元消防団の懸命な活動により、幸いにも大火は免れたが、やまじ風が吹くなどの状況によっては、甚大な被害が発生する危険性があったものと認識している。このような住宅密集地は当市の各地域に存在しているが、現在は危険性の高い地域として指定している地域はない。

装備類については、消防活動に必要な装備品、救助用半長靴、耐切創性手袋を支給し、装備の充実を図っており、著しい毀損品については、申し出により随時更新している。

当市の消防団詰所78施設のうち、築後40年以上の施設は18施設ある。老朽化及び団員数の減少と高齢化が危惧され、消防団を中心とした地域防災力の維持は大きな課題であり、この課題解決の例として、詰所を統合した合同詰所を建築したことにより、人員が減少する中でも管轄地域の防災活動に迅速に対応できることになっている。

その他の質問 ○空家等対策計画について

○マイナンバー制度について

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

◆新しい生活様式を受けた防災対策について

質問 本年6月に改定された避難所運営マニュアルのポイントを問う。また、新マニュアルに基づく自主防災組織など、地域との連携はどのように図っていくのか。更に、当市において地域防災計画をどのように具体化しているのか。



石川 剛 議員

答弁 市長、副市長、総務部長

避難所運営マニュアルの新型コロナウイルス感染症対策編のポイントは、できる限り多くの避難所確保による3密を回避し、一人ひとりの基本的な感染防止対策の徹底、感染の疑いがある人などとの接触を低減するとともに、感染者が確認された際の市と保健所などが連携した適切な対応を図り、広報紙などを通して市民への事前周知をすることである。本マニュアルでは、避難所運営の事前対策から初動期や展開期以降の対応について、時系列で避難所内での感染症防止対策を示し、感染リスクが低減された避難所の運営を目的とした内容となっている。

自主防災組織との連携において、円滑に運営することができるよう、公民館単位で必要に応じて、自主防災組織や自治会などを対象としたコロナ対策を講じた避難所運営の訓練を実施したいと考える。また、四国中央市地域防災計画において、具体的な実施計画などは所管部局課にて各種計画を策定している。例えば、防災知識の普及計画として防災マップを市民へ配布し、啓発に努めている。

◆農業振興について

質問 四国中央市農業振興計画を策定し、農業者の育成確保、農家の所得確保、消費者との交流、農地の保全、安心・安全な農産物の生産などを盛り込んだ、将来の四国中央市の農業振興の方向性を示し、広く農業や農業団体と共有を果たしていただきたいが、見解を問う。



三宅 繁博 議員

答弁 市長・経済部長

J A うまの協力のもと、農業後継者、新規就農者を募集してきた。また、次世代ファーマーサポート事業などの補助事業を活用し、農業機械の導入や施設の整備など、就農準備研修から就農定着までを支援している。

今までの国の農業施策については、兼業農家に対する支援は手薄であった。国の食糧・農業・農村基本計画により、新たな施策もできると思われるので、当市の施策に生かしていきたいと考える。消費者との交流については、嶺南地域での体験活動や市内の一部の農業者が観光農園に取り組んでいる。農用地の保全については、土地改良区や水利組合が農道や農業用水路などの維持管理に努めている。安心・安全な農産物の生産については、栽培履歴を明確化し、環境に配慮した安心・安全で品質の高い農産物を消費者に提供し、より良い食農環境の構築に努めている。なお、今後、国や県の基本方針を基に、市の総合的な農業振興計画の策定について、協議を進めたい。

その他の質問 ○移住の状況と支援策について

◆中核病院建設に当たり、移転跡の地域の対策を求める

質問 現時点での到達点と今後のスケジュールはどうか。四国4県による本院の誘致経緯と「三島地区に350人が入院できる中核病院を建てる」との協定書の移転条件と、移転後の現施設の利用構想はどうか。加えて、新中核病院へのアクセスの改良と移動費用の軽減策を求める。



三好 平 議員

答弁 市長、市民部長

中核病院建設の進捗については、周辺道路の調査、整備などを順次進めている。現時点では、2025年をめどに開設する方針に変わりはないと伺っている。

誘致の経緯については、昭和28年ごろ、国会議員から病院受け入れを打診され、四国4県からも候補地が推薦されたが、最終的に現在の場所での開設が決定された。

現三島医療センターを愛媛県から移譲される際に締結された協定書には、病床数や新病院建設後の旧施設などに関する記載はない。また、移転後の現四国中央病院の施設及び土地の活用については、今後公立学校共済組合との十分な協議が必要であると考えている。

新中核病院へのアクセス道路については、救急搬送ルートや通院者による交通量の増加など、開院後の周辺交通を想定し、関係機関と協議していきたいと考える。また、通院のための移動費用の軽減策は、必要に応じて公立学校共済組合を始め、関係機関と協議していきたいと考えている。

その他の質問 ○国主導の地方創生から住民の命・暮らし守ろう ○国民健康保険料の軽減策を求める

◆中核病院建設に向けての進捗状況について

質問 建設予定地を三島医療センターとし、現建物の耐震診断並びに周辺道路の液状化など調査を行っているが、現在の状況はいかがか。また中核病院の診療機能、診療体制についての協議内容を問う。



篠永 誠司 議員

答弁 市長

巨大地震が発生した場合、国道 11 号から病院までの通行を確保するため、建設候補地南側の市道国道海岸線などに、液状化による影響がどの程度あるか、埋立地、旧海岸部、陸地部について、それぞれ 1 か所ずつボーリング調査を行った。震度 7 程度の地震が発生した場合、埋立地及び旧海岸部は約 20 センチメートル、陸地部は約 7 センチメートルの沈下が生じるとの結果が得られた。一般財団法人土木研究センターの試験結果によると、段差が 10 センチメートルを超えると緊急車両は停止するとされていることから、段差を 10 センチメートル以下に抑えられるよう舗装下部の路床部分の改良などを行うこととしている。

新病院の概要については、宇摩圏域における人口動態及び入院患者の将来予測を考慮し、持続的運営が可能である経営的な視点と高度急性期医療が提供できる機能的な視点から、現時点では230床から280床程度の規模とし、圏域内の病院で診療科が少ない科目の設置を目指している。

その他の質問 ○地域公共交通について

◆県立新居浜特別支援学校の四国中央分校（仮）の進捗を問う ※三島分校に決定しました

質問 来年の開校に向けて、分校校舎及び進入経路を安全基準並びに教育・療育基準を考慮し配置、建設していると思うが、内容の説明を求める。また、併設される三島小学校の児童保護者への説明は十分されているか伺う。



吉原 敦 議員

答并 教育長・教育管理部長

県立新居浜特別支援学校分校は、三島小学校内に令和3年4月の開校を予定し、昨年より改修工事を進めている。東校舎の改修については、新居浜本校をモデルとしており、教室入り口のスライド式ドア、手洗い場の新設、校舎内の移動に補助が必要な児童生徒用のエレベーター、低学年児童用の内接トイレの新設などを予定している。また、学校敷地内に送迎バスの専用レーンを設け、学校全体の安全面を考慮した進入経路と停車スペースを確保している。工事はそれぞれ順次進めており、工程どおり進捗している。

三島小学校保護者への説明については、昨年度は、全保護者が参加するPTA総会の際に、説明を行い、資料を配布するなど情報提供に努めてきた。また、校舎の改修工事による学校内での動線の変更や、駐車場の変更なども随時周知してきた。今年度は、新型コロナウイルス感染症により、PTA総会が中止になったことから、9月に開催されるPTA研修会で説明することとしている。

その他の質問 ○障がい者支援施設太陽の家の近未来について問う

議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所６階で傍聴人受付簿に住所、氏名を御記入のうえ、傍聴してください。

また、本会議の様子はケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

檢索

[illegible]

あいごはん
毎週
手作り
弁当惣菜
販売中
市役所北側図書館前 TEL 24-6652

あなたのお店や会社をPRしませんか！

広報四国中央
**広告主
募集！**



問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

中央市議会議員



すぎうら よしこ
杉浦 良子 (1期)

- ①無所属
- ②昭和 39 年 3 月 1 日
- ③若者や女性の思いを市政に届けます



いのかわ まもる
猪川 護 (1期)

- ①無所属
- ②昭和 37 年 4 月 18 日
- ③子育て環境・教育の充実で人口減少に歯止め



みうら かつひこ
三浦 克彦 (1期)

- ①公明党
- ②昭和 34 年 2 月 14 日
- ③皆さまの「小さな声」を市政に届け実現します



まなべ としのり
真鍋 利憲 (1期)

- ①無所属
- ②昭和 33 年 4 月 24 日
- ③1つ1つ確実に！身近な事から取り組みます



みよし ひし
三好 平 (3期)

- ①日本共産党
- ②昭和 27 年 4 月 7 日
- ③命・暮らし一番の市政目指し、がんばります



やまかわ かずたか
山川 和孝 (3期)

- ①無所属
- ②昭和 22 年 5 月 6 日
- ③住みよい町づくりと地域の発展を進めます



みやけ しげひろ
三宅 繁博 (4期)

- ①無所属
- ②昭和 28 年 4 月 12 日
- ③地域が元気に、笑顔あふれる四国中央市へ



たにうち ひらき
谷内 開 (4期)

- ①公明党
- ②昭和 24 年 7 月 6 日
- ③誠実第一、現場第一で小さな声を聴いていきます



いかわ つよし
井川 剛 (6期)

- ①自由民主党
- ②昭和 44 年 7 月 25 日
- ③皆で生き、皆で輝ける町づくりに努めます



はらだ やすき
原田 泰樹 (6期)

- ①無所属
- ②昭和 27 年 8 月 17 日
- ③地域市民の為、ブレずにがんばります



たに くみつ
谷 國光 (6期)

- ①無所属
- ②昭和 25 年 12 月 12 日
- ③ブレない、こびない、流されない



そがへ きよし
曽我部 清 (6期)

- ①無所属
- ②昭和 25 年 3 月 27 日
- ③市民の声を大切に弱者に優しい町づくりを

あなたのお店や会社をPRしませんか！

四国中央市ホームページ

バナー

広告主募集

問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム
ココロココ四国中央

募集定員 24-7581
四国中央市下柏町66-1-1

住宅型有料老人ホーム
ココロココ三島

募集定員 24-2300
四国中央市下柏町1087-1

運営・管理 株式会社ココロココ

プリエール三島家族葬祭壇(想)

プリエール三島会館に家族葬祭壇導入しました
事前相談、事前お見積り承っております

祭壇プラン

プリエール三島2号
四国中央市豊島町2780 TEL.56-6889

プリエール三島
四国中央市中之庄町1684-4 TEL.24-5600

プリエール三島1号
四国中央市土庫町土庫2219
TEL.74-2020 (土庫町に事務所あり)

第 6 期 四 国 中

本市議会は、令和2年11月28日から新しい議員6名を含む22名の議員で、新たな4年間の任期をスタートします。

議員一同、さらなる本市の発展と市民福祉の向上を目指し、最大の努力を尽くしてまいりますので、市民の皆さまの御理解と御協力をお願い申し上げます。

なお、新議会の構成については、次号（令和3年2月）にて御紹介させていただきます。

顔写真

ふりがな
氏 名（期別）

- ① 所属政党
- ② 生年月日
- ③ コメント



よこうち ひろゆき
横内 博之（1期）

- ① 無所属
- ② 昭和 57 年 8 月 18 日
- ③ 人口減少問題に真っ向から立ち向かいます！



いばらぎ あつし
茨木 淳志（1期）

- ① 無所属
- ② 昭和 49 年 4 月 3 日
- ③ 子育て支援で他市との差別化を目指します



ひだか ゆうすけ
飛鷹 裕輔（2期）

- ① 日本共産党
- ② 昭和 55 年 12 月 26 日
- ③ 市民が主人公、力合わせて市政を変えます



よしはら あつし
吉原 敦（2期）

- ① 無所属
- ② 昭和 33 年 1 月 12 日
- ③ 誰にも優しい町づくりを進めていきます



いしかわ つよし
石川 剛（3期）

- ① 無所属
- ② 昭和 45 年 8 月 10 日
- ③ 地域の絆が安心と活力を支える町づくり



まなべ みきお
真鍋 幹雄（3期）

- ① 無所属
- ② 昭和 28 年 10 月 2 日
- ③ 地域に活力、安心できる町づくりを目指して



かわかみ よしたか
川上 賢孝（5期）

- ① 無所属
- ② 昭和 27 年 2 月 25 日
- ③ 安心・安全な町づくり、公平・公正な市政を！



しのが せいじ
篠永 誠司（6期）

- ① 無所属
- ② 昭和 40 年 9 月 12 日
- ③ 市民の皆さまの代弁者として全力行動します



やまもと てるお
山本 照男（6期）

- ① 無所属
- ② 昭和 33 年 6 月 25 日
- ③ 人の心が通い合う町づくりを目指して！



よしだ ぜんざぶろう
吉田 善三郎（6期）

- ① 無所属
- ② 昭和 21 年 6 月 9 日
- ③ 市議会議員として 100% 善力投球でがんばります

三島川之江インターから

三宮・大阪へ 1日9往復



京都・名古屋
松山・高知・徳島へ

※新型コロナウイルスの影響により一部減便して運行しています。

ジェイール四国バス

宮田大
2020-2021
リサイタルツアー
12/5(土) 大ホール 全席指定
14:00 開演 (13:30 開場)
一般 4,500 円 (会員 4,000 円)
※未成年者入場不可
ハイスタッフホール <https://kanon-kaikan.jp/>
(JR観音寺駅から徒歩3分) TEL 0875-23-3939

新鮮! 元気!
JAうま農産物直販所

ジャジャウま市 9時～16時 (年中無休) 中之庄町 1684-4 Tel: 23-3377	おいでや市 9時～16時 (火曜定休) 妻鳥町 1121 Tel: 59-6001
ふれあい市 9時～13時 (火曜・年末年始定休) 金生町下分 2550-2 Tel: 58-3953	

市議会

だより
2020. 12. 1 NO. 66



第6期四国中央市議会議員

令和2年第3回定例会は、去る9月1日から9月25日までの25日間の会期で開かれました。

今定例会には、市長提出議案19件、議員提出議案2件、意見書1件が上程されました。

※36ページから27ページまでが議会だよりとなっています

主な内容

- ① 第6期市議会議員 ……P35～P34
- ② 一般質問 ……P33～P30
- ③ 議決結果一覧 ……P29
- ④ 委員会の審査概要 ……P28～P27
- ⑤ 議会活動 ……P27

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003

四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階



交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般

— 想い伝えるお手伝い。—



株式会社 ヨンパ

〒790-0431 豊川町2582 TEL.0898-25-2426 FAX.0898-25-2570

ひとつひとつの想いをカタチにする

新築・リフォーム・不動産
日新ハウジング
☎24-1010

A QR code for Nishin Housing, located in the bottom right corner of the advertisement.